

已上下臈

右衛門佐重光女
方子

讚岐賴子兼女

下仕 なるてふ

はなさく

上雜仕 さゆりば

はつはな

雜仕 あげまき

さゝなみ

〔將軍徳川家禮典附録三〕元文二年四月十六日

一御七夜之節贈物有之女中之人數名前

御本丸老女

豊岡 八嶋 浦尾

同表使

藤野 岩野 春野 深野

西丸老女

梅園 瀬川 瀧津

同表

平尾 富尾 幾田 野遊

〔日本書紀神代〕猿女君遠祖天鈿女命則手持茅纏之稍立於天石窟戸之前巧作俳優

〔續修東大寺正倉院文書二〕御野國加毛郡半布里大寶二年戸籍略中

戸主妻敢臣族岸臣都女年冊五 兒力良賣年冊四 次志多布賣年冊十六

次乎志多布賣年冊十四 戸主妹昨賣年冊七 安倍妻石部小都賣年冊二

兒根都賣年冊十三 次古賣年冊三